

三重県損害保険防犯対策協議会総会を開催

～損害保険事業の健全な発展のため、不正請求などあらゆる犯罪の防止を図ることを確認～

日本損害保険協会中部支部三重損保会(会長：藤山 高志・三井住友海上火災保険株式会社、三重支店長)は、9月19日(金)14時からプラザ洞津で、第45回三重県損害保険防犯対策協議会総会を開催し、来賓・顧問・会員など29名の出席がありました。

開会に際し、同協議会の藤山会長(協議会会長は三重損保会長が兼務)から、日頃からの関係各位の連携・協力を謝辞を伝えるとともに、「昨今、保険金詐欺事件等の手口が巧妙化している。悪質な住宅修理業者やロードサービス業者などの悪質業者とのトラブルや、間バイトによる傷害保険の不正請求なども発生している。今後も三重県警察との連携を密にし、犯罪の予防と損害保険事業の健全な発展を図っていきたい。」との挨拶がありました。

引き続き、来賓の三重県警察本部刑事部 脇谷 和忠 組織犯罪対策課長から、「暴力団員・構成数は過去に比べると減少しているが、県民に与える脅威は減少していない。匿名流動型犯罪グループも治安対策上の脅威となっており、獲得した資金の一部を暴力団に上納しているケースもある。保険金詐欺など高額な利益を狙った犯罪が多く、ビジネスモデルが出来上がっている。これらの取り締まりを強化していきたいので、保険会社の日常業務で違和感を持つことがあれば、警察への情報共有や連携強化をお願いしたい。」とご挨拶がありました。

その後、協議会委員等から、この2024年度の活動報告および2025年度の活動報告案について説明があり、拍手を以て承認されました。

そして、あらゆる暴力や不当不正請求の排除をすることについて、決議文を全員で唱和しました。

続いて、三重県警察本部刑事部組織犯罪対策課 中村 健太郎 課長補佐の「近年の組織犯罪情勢について」と題した講演では、暴力団などの反社会的勢力の現状と対策について説明がありました。

当支部は、今後も引き続き、三重県警察本部等と連携して、保険犯罪や不正請求の防止に向けて取り組んでまいります。

＜第45回愛三重損害保険防犯対策協議会総会 式次第＞

1. 会長挨拶
2. 来賓挨拶
3. 来賓紹介
4. 議事
5. 決議文採択

＜第45回三重県損害保険防犯対策協議会総会 特別講演＞

- ・テーマ 「近年の組織犯罪情勢について」
- ・講師 三重県警察本部刑事部組織犯罪対策課 中村 健太郎 課長補佐



会長挨拶：藤山会長



来賓挨拶：脇谷組織犯罪対策課長



決議文唱和



中村課長補佐による講演